



奈良地方協議会 議長

いけだ としかず
池田 寿和

新年明けましておめでとうございます

皆様方におかれましては、ご家族お揃いで清々しい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また日頃より電機連合奈良地方協議会の運動に対する組合員・ご家族皆様のご理解とご協力に感謝とお礼を申し上げます。

【コロナに向き合う1年】

昨年は新型コロナウイルス感染症防止対策と経済活動の両立に取り組むなか、国内でも難航し様々な課題が浮彫になった1年でありました。

私たちの働き方や生活リズム・家族のあり方など劇的に変化し、様々な感染症防止対策が取られるなど、今までの常識や普通に行っていたことが出来なくなりました。職場ではテレワークや時差出勤・オンライン会議などが増え、家庭では外食を控え食事や買い物は通販やデリバリーが中心となりました。その様な中で一つ一つの課題に向き合い変化を受け入れてきたと思います。今も出口の見えない状況ですが、全員が力を合わせ、変化を進化に変えていくことが求められていると思います。

一方、社会に目を向けると日本は今さまざまな社会問題に直面しています。「失われた20年」といわれる長期経済停滞の中で、リーマンショック・東日本大震災と続く歴史的な出来事は私たちの価値観や認識を

根底から揺るがすものであったといえます。直近で言えば人口減少、超少子高齢化、そして生産年齢人口が毎年減少しています。その中でも、社会保障制度の再構築や国の借金問題、非正規雇用問題への対応、エネルギー政策や環境問題など多くの社会課題に対して、将来を見据え、進むべき方向性を見出さなければなりません。アフターコロナの社会でも、労働組合としての社会的責任は、極めて大きいということに変わりありません。電機連合や地方連合としっかり連携を取り、すべての働くものの代表として、社会の課題解決に取り組んで行かなくてはなりません。

【課題解決に向けて】

昨年の夏に政党合流協議が行われ、矢田わか子参議院議員・浅野さとし衆議院議員の両政治顧問（組織内国会議員）の合流新党への参加は見送られ、新国民民主党で新しくスタートをしました。電機連合の政策・制度実現に向け、また働く者の声を国会の場で発信していただいています。特にコロナ禍の中で課題となっている雇用問題・経済問題・母性保護問題やエネルギー問題など、我々が直面している課題を国会で論議いただいています。2人の活動は電機連合の政策・制度実現の為、働く者全ての方々のために、今後も繋げていくことが重要と考えています。

今年予定されている第49回衆議院議員選挙では電機連合組織内議員の浅野さとし（日立製作所出身）茨城5区小選挙区での必勝に向けて組織一丸となって取り組み、2022年の矢田わか子参議院議員の選挙へと繋げていくことが重要と考えます。皆様の一層のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、組合員・ご家族皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、2021年を迎えるにあたってのご挨拶とさせていただきます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

組織内議員・重点推薦議員 新年ごあいさつ

謹賀新年 昨年は大変お世話になり誠にありがとうございました。2020年は、想定外の出来事である『コロナ感染』が発生いたしました。昨年12月議会では『コロナ感染症対策について』一般質問しました。感染はどうして起きるのか！感染は飛沫感染が主であり、飛沫感染を防ぐにはマスク着用の徹底が必要である、またマスクを外した時の注意点や人との濃厚接触を可能な限り避ける事等、一人一人の行動の徹底について訴え、市広報誌にて『コロナ感染症対策について』の特集を発行して頂く事になりました。コロナ感染症からの復興は、本年度の大きなテーマであり、その対策についてこれからも、積極的に意見してまいります。また本年度の重点政策として、子どものキャリア教育の取り組み『第2回 おしごとフェスタ in 大和郡山』を3月7

日に開催予定しています。第1回目の開催では、沢山の子ども達が、さまざまな、おしごと体験を通じ働く楽しさを体験して頂き、大盛況で終える事ができました。本年も子ども達の将来に向けた貴重な体験の場を提供していきたいと考えています。本年も大変な年になると予測されますが、苦しい時こそ『笑顔』を忘れず全力で頑張ってまいります。

2021年、皆様の多くの夢が叶う年になります様にご祈念申し上げます。



大和郡山市議会議員

はやし ひろふみ
林 浩史

新年あけましておめでとうございます。

12月から1月にただ月が変わっただけですが、年の始まりは、あらたまった気持ちになります。昨年は、新型コロナウイルスの影響で仕事や働き方、また生活に大きな影響がありましたが、皆さんの温かいご支援の中、組織内議員として活動をさせていただくことができましたことに深く感謝し、厚く御礼を申し上げる次第でございます。

さて、今年は、干支で言えば、「辛丑(かのと・うし)」の年です。「辛(かのと)」は、草木が枯れ、新しくなろうとしている状態で、漢字は、つらい、からいなどの意味があります。また、「丑(うし)」は、種から芽が出ようとする状態で、漢字は、はじめの意味があります。つまり、転換期には、多少のつらさがある。下を向かず上に向かって挑戦するにはよい年を意味しているようです。

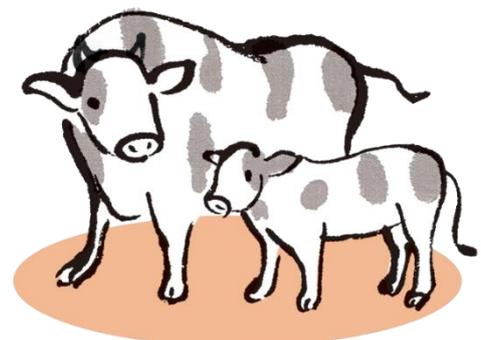
今年は転換期の年でもあり、しっかりと見据え、取り組んできたことが目に見えるよう柔軟性を持ちながら生活を取り巻く様々な課題にも全力で取り組んで参る所存でございます。

最後に、迎える年が嬉しいこと、楽しいこと、幸せなことが牛牛(ギューギュー)に詰まった1年になりますことを心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



桜井市議会議員

おかだ こうじ
岡田 光司



新年明けましておめでとうございます

電機連合奈良地協の皆様方には、令和三年の輝かしい初春を健やかに迎えのことに心からお慶び申し上げますとともに、日頃より行政に対する暖かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年の干支は丑です。牛は昔から私達の生活と切り離すことができません。農機具が発達していなかった頃、牛は田畑を耕し、重い荷物を運び、何一不平を言うことなく一生懸命働いてくれました。今でこそ無人田植機・トラクター等の発達で昔の面影を見ることはできませんが、人と動物が共存し、大人から子供さらには隣近所が助け合って生きてきた温かい時代が思い出としてうっすらと記憶に残っています。物がなく苦しくても楽しく生きることができた時代のお話を新年寄りに聞いてみるのも良いのではないのでしょうか。

さて、昨年の十大ニュースでは○新型コロナウイルス感染症拡大○菅内閣発足○東京五輪1年延期○大阪都構想再否決○九州豪雨災害等々があり、また世界的に新型コロナウイルス感染危機の影響により日本経

済も厳しい状況となり、生活に大きな影響を与えています。本市においても、災害対策のほか、福祉・医療・教育の充実など住民に最も身近な行政主体である地方自治体の役割と責任は益々増大しています。市民の皆様の声を真摯に受け止め、安心して心豊かに暮らせるまちづくりの実現に向けさまざまな課題解決に努力し、皆様に身近な議会をめざしてまいります。

皆様方のご多幸をお祈りすると共に、本年も相変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



大和高田市議会議員

にしかわ しげかず
西川 繁和

新年おけましておめでとうございます。

電機連合奈良地協の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年からの「新型コロナウイルス感染症」の影響により、世界経済は大恐慌以来の大きな打撃を受けています。我が国の経済も先行き不透明な状況ではありますが、制度融資を始めとした国や地方による企業支援策を活用しながら、何とんでもこの難局を乗り切りたいと願うところです。このように住民への感染拡大防止の呼び掛けと社会・経済の復興の両立に取り組まなければならない現状において、昨年9月定例県議会の一般質問では、「昭和工業団地地区のまちづくり」を取り上げました。県経済へ大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症に対応しながら県経済を活性化させるためには、ことに製造業の要であると言える昭和工業団地の活性化や従業員の働きやすさの向上は県経済の発展には不可欠であるとの思いで、取り組みの更なる充実を求めたところです。コロナ禍での厳しい

環境ではありますが、引き続き県内産業の活性化に向けた推進策を訴えてまいる所存です。

末筆ではございますが、電機連合奈良地協の皆様方にとりまして素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げご挨拶といたします。



奈良県議会議員

ふじの よしつぐ
藤野 良次



